

過去最高3000人超

快晴のもとにぎやかに

耳原鳳健康まつり



みんなで気持ちよく健康体操

晴れわたる青空のもと、耳原鳳健康まつりが5月11日に開催され、3000人をこえる来場がありました。

出店件数も42ブースと昨年を大きく上回り、過去最高のにぎわいで、堺市立福

泉中学校の吹奏楽部の演奏やひまわり保育園児の歌などが催されたピーク時には会場全体が人で埋め尽くされる状況でした。

今年も、健康友の会みはら結成30周年記念企画として取り組まれ、中央ステージでは「健康体操」も行われました。

予想を大きく上回る参加者で、来場者の中には鳳ク

リニック受診の仕方や健診



吹奏楽隊をとり囲むように参加者がつどう

「お楽しみ抽選会」当選結果

- 3等賞 おおはまキッチン彩セット 30本 (当選番号) 下3桁 952・483・290・205・801
- 4等賞 麦の会 お菓子セット 25本 (当選番号) 下3桁 723・218・621・177
- 5等賞 福島の柚子ゼリー 2個 120本 (当選番号) 下2桁 00
- 6等賞 ティッシュペーパー 1箱 1200本 (当選番号) 下1桁 2・7

■景品の交換場所
老健みはら1階事務室

■交換期間 2014年6月末まで
電話：072-272-8050

「あかんもんはあかん」

井筒映画監督の講演に運動の必要を感じた

高石九条市民のつどいに参加して

映画「パッチギ」の井筒監督のお話を伺いました。監督が子ども時代には、身近に朝鮮の人達が住んでいました。二つの名前を持つ友だち。子どもながらに、

不思議に思ったそうです。なんでやー成長と共に在日の人達の差別の歴史を学んでゆきます。人権問題、差別と闘いながらも、たくましく生きる在日の人達的情景が映画「パッチギ」へとつながります。世の中の不条理に対し「あかんもんは

あかん！」と云う監督の反骨精神は今、九条講演で全国各地を飛び廻る事にながっています。



九条講演で全国を飛び廻る井筒監督。つどいには、160人が集まりました

戦争(アジアで2千万人以上、日本で3百万人以上も

7つ目のたまり場

「きらきら」オープン

高石北・中央支部

高石北支部・高石中央支部合同の「友の家「きらきら」が5月7日にオープンしました。健康友の会みはら7つ目の「友の家」完成になります。

診療所からも近く、職員・スタッフの力もお借りしながら、地域の方が集まるたまり場にしていきたいです。(事務局)



開所式であいさつする同仁会・齊藤理事長

▼自宅から近いところにしていただいて、これをきっかけに高石中央支部でも班をつくって利用を広がっていきたく考えています。女性の会員さんや世話人さんの中に歩くのが好きな方がいて、ウォーキング班など身近なところからはじめていく予定です。(高石中支部・宮内 洋治)

▼世話人として、気兼ねなく何でも話せる居場所ができてみんな、本当に喜んでいきます。まずは世話人で集まって、いろんな思いを出し合っただけなら利用を広がって交流を深めるところから利用を広がっていきたく思います。(高石北支部・寺西 滯子)

つどい成功バネに市民アピール運動へ

高石ブロック

の人々が犠牲になりました。と植民地政策の反省のもとにつくられたのです。特に九条、不戦の精神は、今や世界に誇る宝。監督の言葉で云つと「何も持たない、まるごしの精神、これほど強いものは無いんや！」集团的自衛権行使させないためにも、もっと声をあげて知らせていく必要を強く思いました。(高石北支部世話人・小間物谷 安佐子)

健康友の会みはら高石ブロックも参加する「高石九条の会」の活動強化の節目の一つとして、高石九条市民のつどいを4月13日に開催し160人が集まりました。この成功をバネに市民アピールの組織や宣伝行動などに取り組んでいく予定です。



緑の美しい季節に

北区東浅香山町

稲井 由香子(41歳)

桜も終わり緑の美しい季節になりました。寒いのがとても苦手なので、やっとの気持ちです。GWの人混みが過ぎ去った活動しよつと思ひます。



西 千鶴

一つの希望です

南区茶山台

久松正昭(65歳)

消費税は上がり、社会保障制度は下がり、おまけに政治はどんどん戦争のできる国へ変えられようとしているいま、耳原病院や友の会などが大きくなることは、一つの希望です。

筋力低下でヘルニア？

西区草部

南 美由紀(48歳)

池田先生の「内臓がずれないように筋力強化



岡本 浜代

を」といふこと。ヘルニア、子宮・膀胱脱すべてが筋力低下によるものと知ってびっくりしました。

姿勢に気をつけることは、病氣予防にもつながるのです。いろいろ筋力を鍛えておかないと、大変なことになりそうです。いまからでもがんばらないといけません。

打倒！詐欺師

大阪市阿倍野区

永井由美子(72歳)

鳳きらきら介護予防教室で「打倒詐欺師」専門家の話を聞きました。詐欺行為に引っかかるないように気をつけたいものです。

新中学生の弁当に

堺区旭ヶ丘南町

西村 貴美代(42歳)

この4月から息子も中学生になり毎日のお弁当づくりに悪戦苦闘しています。

冷凍食品など手軽で便利だけど食品添加物が多くなりますね。毎日口に入れる物をもう一度見直そうと思いました。